

Dreame は、Dreame Technology Co., Ltd. およびその中国にある子会社の略称です。中国の企業名である「追觅」と同じ響きで、努力を惜しまず最良を追い求めることを意味し、絶えず技術を追及、探求、発見する企業のビジョンを表わしています。



サポートにつきましては、support.jp@dreame.tech までお問い合わせください。
公式サイト：https://www.dreame.tech/jp/
製造元：Dreame Trading (Tianjin) Co., Ltd.
中国製

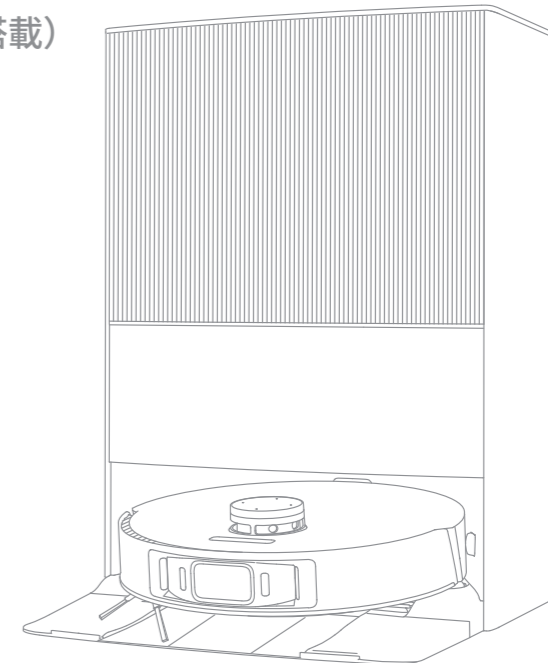


RLX41CE-JP-A00

DreameBot L20 Ultra Complete

水拭き機能付き全自動*ロボット掃除機
(5way全自動クリーニングステーション搭載)

[取扱説明書](#)



本取扱説明書のイラストは参考用です。実際の製品でご確認ください。
*全自動：かつてのDreameロボット掃除機よりも、全自動機能が進化していることを意味します。

DREAME

目次

安全情報	1
製品紹介	5
お部屋の環境を整える	10
使用前の準備	11
Dreamehome アプリと接続します	13
使い方	14
日常のお手入れ	17
よくあるご質問	24
基本仕様	27
バッテリーの廃棄と取り出し	28

安全情報

本製品の不適切な使用による感電、火災、またはケガを回避するために、本製品を使用する前に取扱説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。

使用制限

- ・本製品は、8歳以上のお子様、身体的、感覚的、知的障がいのある方、または経験や知識が不足している方も使用できませんが、安全に操作しリスクを回避するために、必ず保護者や後見人の監視の下で使用してください。お子様がクリーニングやメンテナンスを行う場合は、保護者の監視のもとで行ってください。
- ・本製品は、製品に付属している電源でのみ使用できます。
- ・本製品には、専門の技術者のみが交換できるバッテリーが搭載されています。
- ・掃除する場所を片づけてください。お子様を本製品で遊ばせないでください。ロボットの動作中はお子様やペットとの間に安全な距離を確保してください。
- ・本製品を浴室、またはプール付近で設置、充電、または使用しないでください。
- ・本製品の使用は、家庭の床掃除に限定されます。屋外、床以外、商用または工業環境でご使用にならないでください。
- ・本製品が適切な環境で正しく動作するようにしてください。そうでない場合は、製品を使用しないでください。
- ・電源コードが損傷している場合は、製造元またはそのサービス代理店から入手できる専用のコードまたは組み立て品と交換してください。
- ・床よりも高く吊り下げられている場所で、落下防護壁がない状況で使用しないでください。

安全情報

使用制限

- ・ロボットを逆さまに置かないでください。LDS センサー保護カバー、本体カバー、またはバンパーを持たないでください。
- ・40°C以上、0°C以下の温度下において、または液体や粘着性物質が付着している床でご使用にならないでください。
- ・引きずりによる損傷や損害を防ぐために、本製品を使用する前に床の上の吸い込まれそうなものを片づけて、掃除経路上のケーブルや電源コードを移動させてください。
- ・床にある壊れやすいものや小さいものを片づけて、ロボットが衝突して壊したりしないようにしてください。
- ・毛髪、指、および他の身体の各部を、ロボットの吸い込み口に近づけないでください。
- ・お子様の手が届く場所にクリーニングツールを置かないでください。
- ・幼児やお子様がいる部屋で本製品を使用しないでください。
- ・据え置き中または移動中にかかわらず、ロボットの上にお子様やペットを乗せたり、ものを置いたりしないでください。
- ・お子様の手が届く場所に洗剤を置かないでください。
- ・専用の洗剤のみを使用してください。アルコールや消毒剤などのいかなる液体も加えないでください。
- ・燃えているものの掃除にロボットを使用しないでください。引火性または可燃性の液体、腐食性ガス、または不希釈の酸や溶剤をロボットで吸い込まないでください。

安全情報

使用制限

- ・硬いものや尖ったものを吸い込ませないでください。石、大きい用紙、または製品を詰まらせる可能性があるものも吸い込ませないでください。
- ・製品の清掃またはメンテナンス前に、コンセントを抜いてください。
- ・ロボットまたはベースステーションを湿らせた布で拭いたり、液体ですすいだりしないでください。洗える部品を洗浄した後は、十分に乾かしてから元通りに取り付けて使用してください。
- ・取扱説明書の指示に従い本製品をご使用ください。本製品の誤った使い方により生じた損失や損害については、お客様ご自身でご負担いただきます。
- ・電源ケーブル類が同梱されている場合、それらは本製品専用です。他の機器へは絶対に接続しないでください。

バッテリーと充電

- ・サードパーティーのバッテリーまたはベースステーションを使用しないでください。ロボットは、モデル RCXE2 ベースステーションでのみ使用することができます。
- ・お客様ご自身でバッテリーやベースステーションを分解、修理、または改造しようとししないでください。
- ・ベースステーションを熱源の近くに置かないでください。
- ・ベースステーションの充電端子を湿らせた布や濡れた手で拭いたり掃除したりしないでください。
- ・古いバッテリーを不適切に廃棄しないでください。不要なバッテリーは、各自治体のルールに沿って適切に処理してください。

安全情報

バッテリーと充電

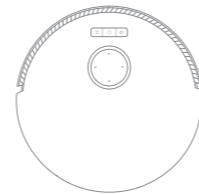
- ・電源コードが損傷または断線した場合は、直ちに使用を中止し、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- ・ロボットを持ち運ぶ際は、必ず電源を切り、可能であれば元の包装材に入れて運んでください。
- ・ロボットを長期間使用しない場合は、フル充電後に電源を切り、涼しく乾燥した場所で保管してください。バッテリーが過放電しないように、少なくとも3カ月に一度充電してください。

レーザー安全情報

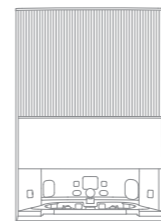
- ・LDS センサーは、IEC 60825-1：2014 のクラス1 レーザー製品規格に準拠しており、危険なレーザー放射を発生しません。

製品紹介

パッケージ内容



ロボット掃除機本体



ベースステーション

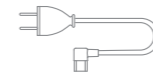


ベースステーションプレート

その他のアクセサリ



サイドブラシ x 3



電源コード



クリーニングツール
(ベースステーション収納ボックス
に装着済み)



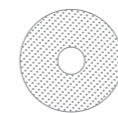
ダストパック x 5
(ダストタンクに収納 x 2)



メインブラシ x 2
(装着済み x 1)



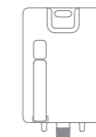
銀イオン除菌モジュール
(装着済み)



モップパッド x 14
(装着済み x 2)



モップパッドホルダー x 2



専用床洗剤 x 4



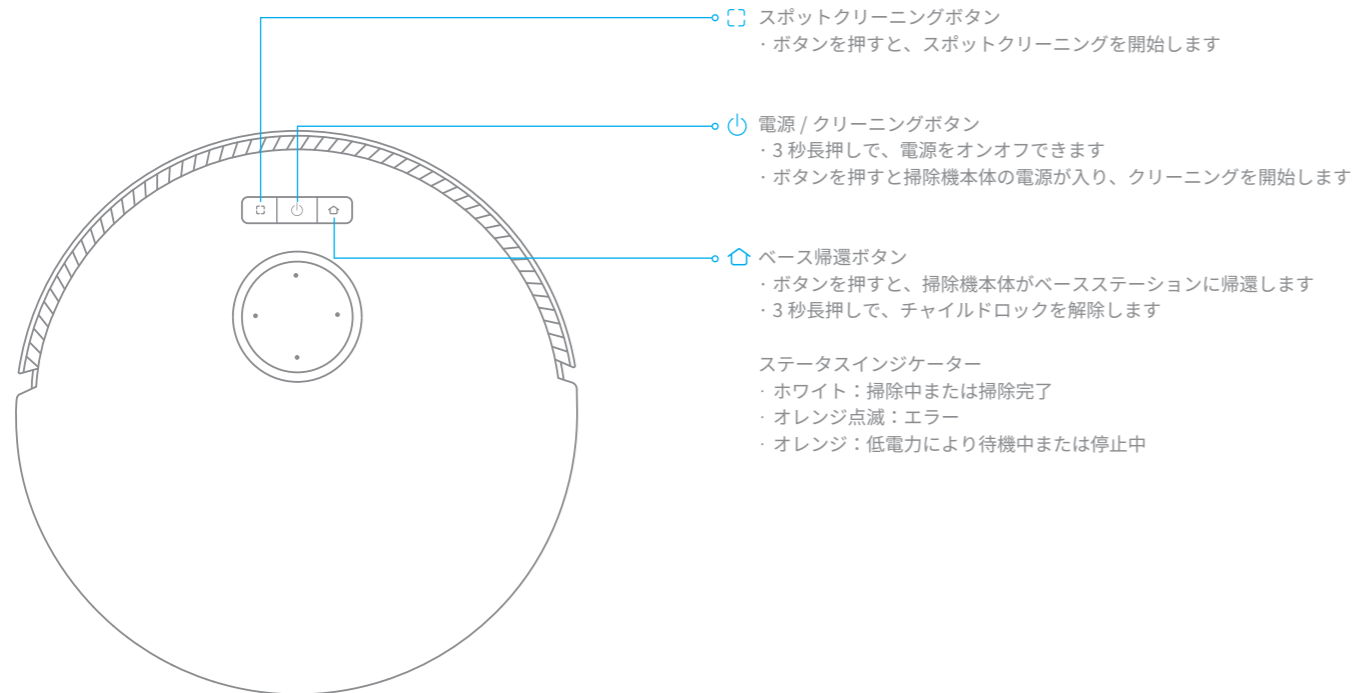
取扱説明書



ダストボックスフィルター x 4
(装着済み x 1)

製品紹介

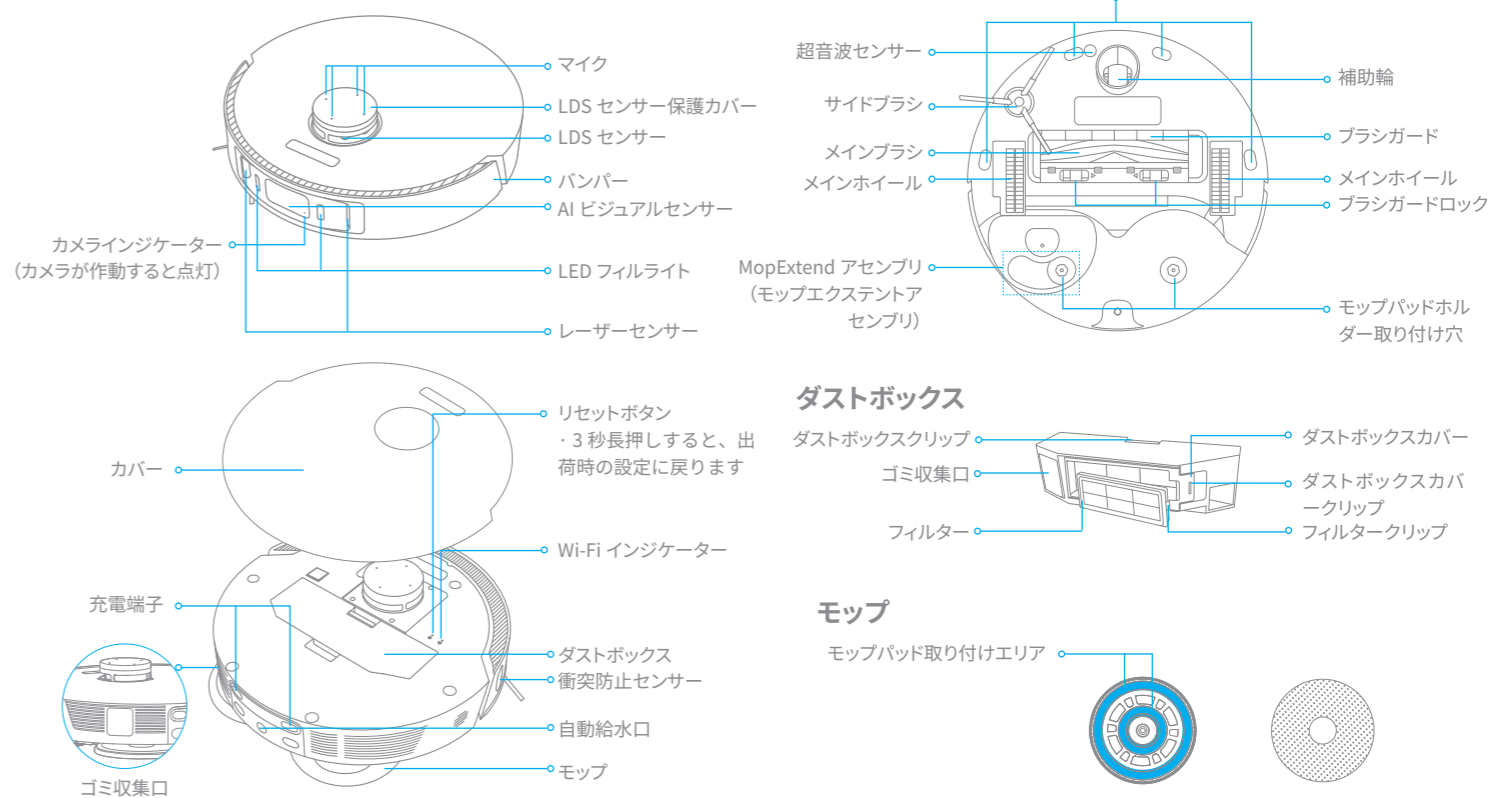
ロボット掃除機本体



注：掃除中または帰還する途中に掃除機本体のいずれかのボタンを押すと、停止します。

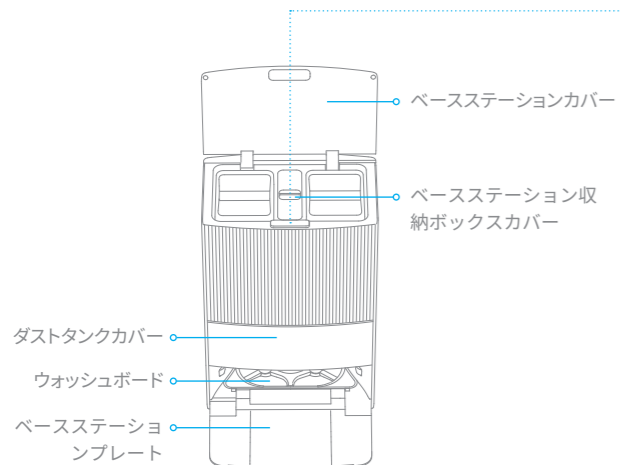
製品紹介

ロボット掃除機本体とセンサー



製品紹介

ベースステーション



ベースステーションのボタン

🏠 リリース / 帰還ボタン

- ・本体がベースステーションにある場合：押すと、ベースステーションからリリースされます
- ・本体がベースステーションにない場合：押すと、ベースステーションに帰還します

▶ スタート / 停止ボタン

- ・押すと、掃除を開始するか中断します

☄ 乾燥ボタン

- ・押すと、モップパッドの乾燥を開始または中止します

ステータスインジケータ

- ・ホワイト：ベースステーションの電源が入っています
- ・オレンジ：ベースステーションにエラーが発生しています

チャイルドロック

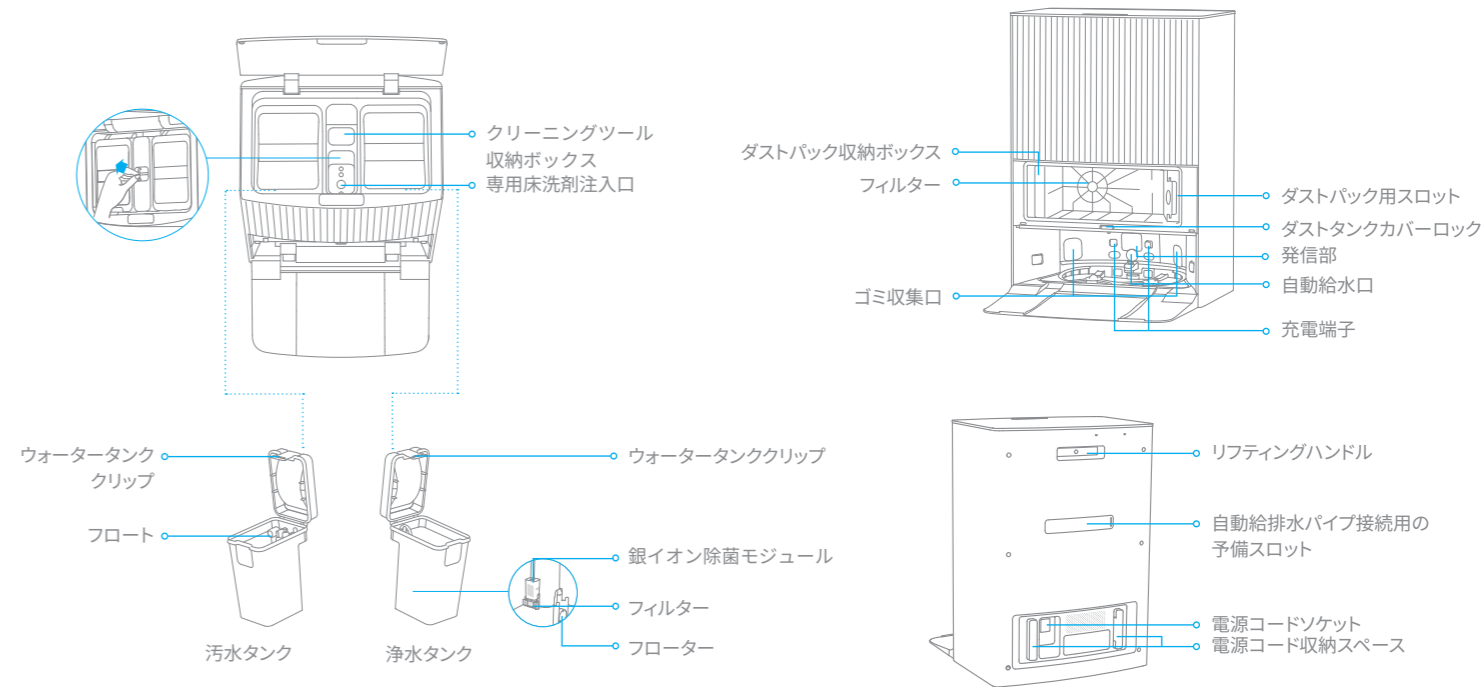
🏠 と ☄ のボタンを3秒長押しすると、チャイルドロックの設定または解除を行えます。チャイルドロックをオンにすると、本体とベースステーションのすべてのボタンがロックされます。

ウォッシュボードの洗浄

掃除機本体がベースステーションから離れたら、🏠 ボタンを3秒長押ししてウォッシュボードに水を注入します。次に 🏠 ボタンを3秒長押しして、ウォッシュボード内の汚水を排出します。

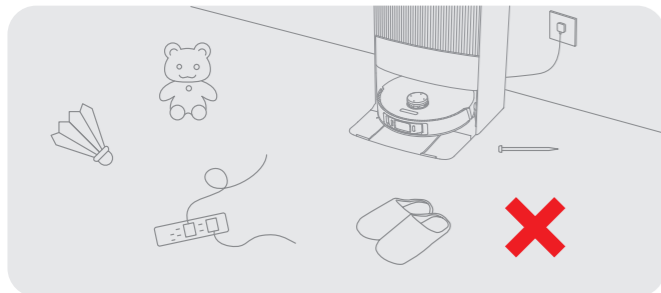
製品紹介

ベースステーション

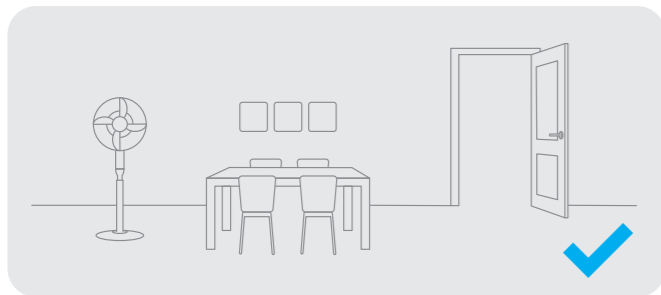


注：自動給排水パイプは別売です（一部地域でのみ販売）。

お部屋の環境を整える

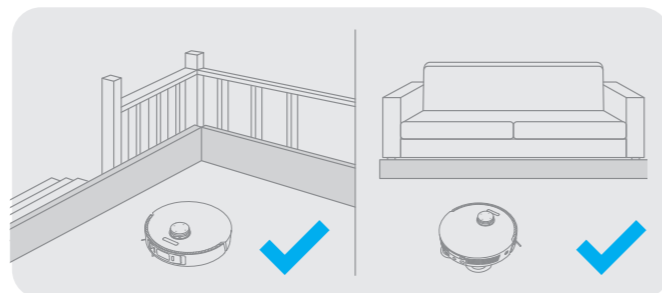


掃除機本体に絡まったり、傷をつけられたり、転倒させられたりなどの被害を避けるため、清掃前に、倒れやすいもの、壊れやすいもの、貴重なもの、危険を生じかねないものを安全な場所に移し、また床の上に散らばっている糸くず、雑巾、子どものおもちゃ、硬いもの、鋭いものを片づけてください。

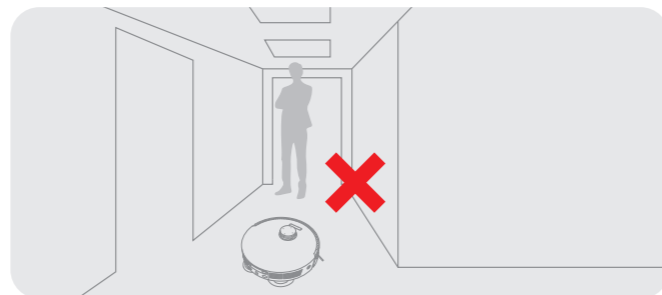


掃除したい部屋のドアを開け、家具を決まった位置に戻してスペースを作ります。

- 注：
- 初めて掃除機本体を作動させる時は、掃除中に本体について回り、障害物になりそうなものを片付けてください。
 - 室内がうす暗い場合、LED フィルライトが床を照らします。
 - 掃除機に硬いもの（例えば、石、銅線、おもちゃの部品）あるいは鋭利なもの（例えば、内装廃材、ガラス片、釘など）を吸わせないでください。床を傷つける恐れがあります。



掃除する前に、掃除機本体が安全にスムーズに作動できるよう、ガードバーなどを使用して、落下の恐れがある場所や掃除機が入り込みそうな場所を塞いでください。



ロボット掃除機本体が掃除するエリアを識別できるよう、本体の前方や敷居、廊下、室内の狭い場所に立たないでください。

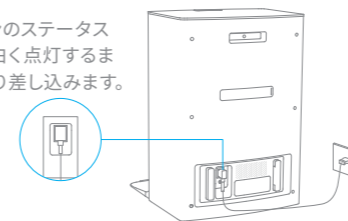
使用前の準備

1. コンセントに接続します

電源コードをベースステーションに差し込み、コードの反対側をコンセントに接続します。

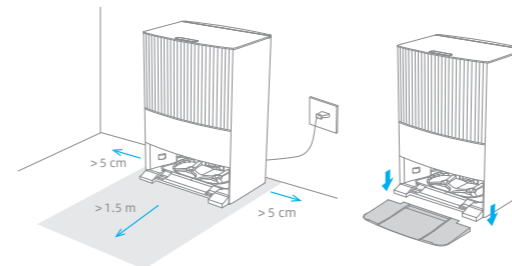
📶 ベースステーションは、Wi-Fi が届きやすい出来る限り開けた場所に設置してください。

ベースステーションのステータスインジケータが白く点灯するまで、コードをしっかり差し込みます。



2. ベースステーションを設置して、ベースステーションプレートを取り付けます

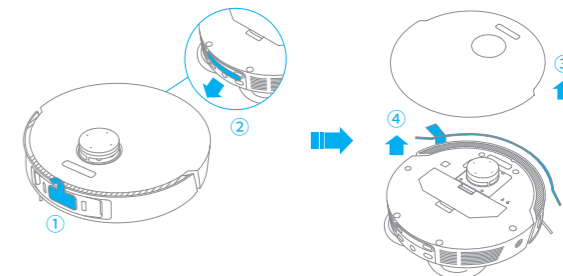
ベースステーションの前方 1.5m、および左右両側 5 cm の範囲内にはものを置かないでください。ベースステーションの下に、ベースステーションプレートを取り付けます。



注：木の床やカーペットに水の跡がつくのを防ぐため、可能であれば、ベースステーションはタイルや大理石の床の上に設置することをおすすめします。

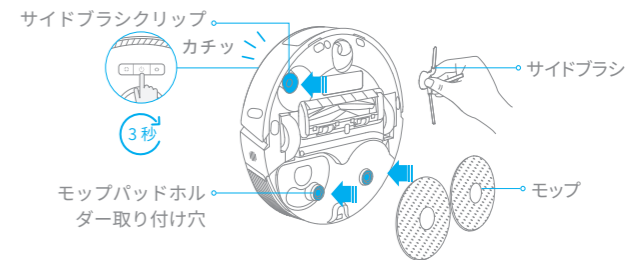
3. 保護シールをはがします

本体の前面と背面の 2 枚の保護シールをはがし、カバーを外して保護ストラップを外します。



4. 掃除機本体の電源をオンにし、サイドブラシとモップを取り付けます

🔘 ボタンを 3 秒長押しすると、掃除機本体の電源が入ります。サイドブラシとモップを取り付けます。

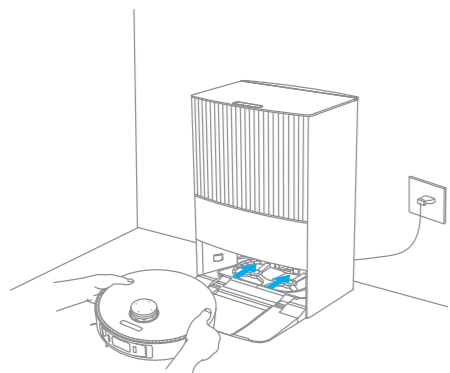


注：サイドブラシをカチッと音がするまではめ込みます。

使用前の準備

5. 本体をベースステーションに接続します

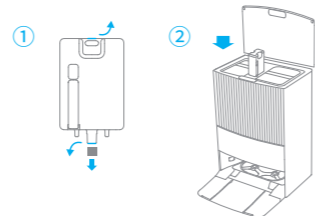
モップをウォッシュボードの方向に向けて、掃除機本体をベースステーションに置きます。本体とベースステーションが接続すると、音声による指示が流れます。



注：初めて使用する前に本体をフル充電してください。電池切れで掃除機本体の電源をオンにできない場合、手動で本体をベースステーションに接続して充電します。

6. 専用床洗剤ボトルを設置します

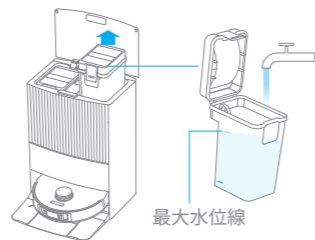
専用床洗剤のボトルのキャップを外し、図のように2つの密封シールを取ります。ベースステーションのアップカバーを開け、洗剤ボトルをスロットに沿って所定の位置に取り付けてください。稼働中、洗剤は自動的に追加されます。



注：専用床洗剤以外の液体は入れないでください。ベースステーションの故障を招くおそれがあります。

7. 浄水タンクに水を入れます

ベースステーションから浄水タンクを取り外し、最大水位線まで浄水を入れてから、ベースステーションに戻します。



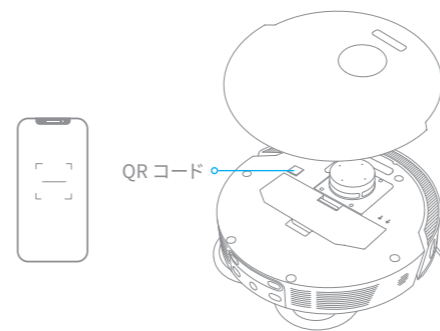
注：

- ・浄水タンクにお湯を入れしないでください。タンクが変形するおそれがあります。
- ・ウォータータンクとウォッシュボードの水は人間が飲んだり、ペットに飲ませたりしないでください。

Dreamehome アプリと接続します

1. Dreamehome アプリをダウンロードします

掃除機本体のQRコードをスキャンするか、アプリストアで「Dreamehome」を検索し、アプリをダウンロードしてインストールします。



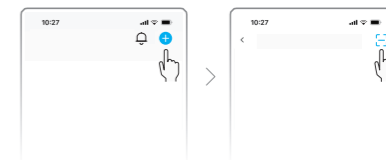
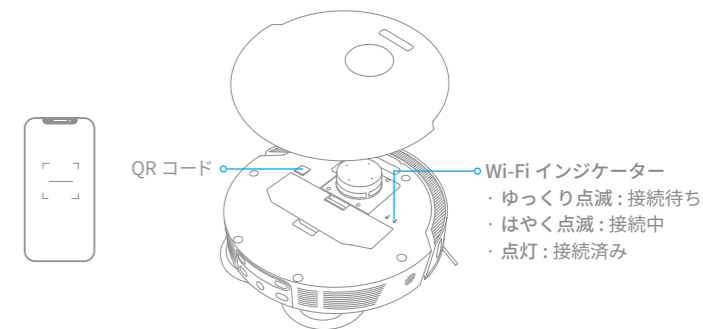
注：

- ・Wi-Fi 接続は2.4GHz のみに対応しています。
- ・アプリの更新により、実際の操作がこの説明書の内容と異なる場合があります。最新のアプリバージョンに基づく手順に従ってください。

2. デバイスを追加します

アプリを開いて右上の「+」をタップし、掃除機本体のQRコードをもう一度スキャンでデバイスを追加します。指示に従って、Wi-Fi に接続します。

注：Wi-Fi をリセットしたい場合、手順2 を繰り返してから、指示に従ってWi-Fi に接続し直します。



使い方

電源オン / オフ

⏻ ボタンを3秒長押しするとロボット掃除機本体の電源がオンになり、電源インジケータが点灯します。本体をベースステーションに置くと自動的に電源が入り、充電を開始します。オフにするには、本体をベースステーションから出して⏻ ボタンを3秒長押しします。

高速マッピング

最初のネットワーク設定を行った後、アプリに指示に従って速やかにマップを作成します。掃除機本体が、掃除ではなくマップの作成を開始します。本体がベースステーションに戻ったら、作成完了です。作成したマップは自動的に保存されます。

一時停止 / スリープモード

掃除機本体が走行中にいずれかのボタンを押すと、一時停止します。10分以上一時停止の状態が続くと、自動的にスリープモードになり、すべてのインジケータがオフになります。掃除機本体を起動するには、本体またはベースステーションのいずれかのボタンを押すか、アプリを使用してください。

- 注：
- ・12時間以上スリープモードのまま放置すると、自動的に掃除機本体の電源が切れます。
 - ・一時停止状態の掃除機本体を手動でベースステーションに戻すと、進行中の掃除が終了します。

掃除の自動再開

電池残量が少なくなると、自動的にベースステーションに戻って充電します。充電が終わると、中断していた掃除を再開します。

注：この機能を使う際はアプリで操作してください。

おやすみモード

おやすみモードに設定すると、掃除を再開せず電源インジケータがオフになります。初期設定では、おやすみモードはオフになっています。アプリを使って、おやすみモードの設定や時間帯の変更を行えます。時間帯は、初期設定では22:00～8:00になっています。

注：

- ・おやすみモード中も、予約したクリーニングは通常通り行います。
- ・おやすみモードの設定時間が過ぎたら、掃除機本体が今いる場所から掃除を再開します。

スポットクリーニング

スタンバイの状態では⏻ ボタンを押すと、スポットクリーニングを開始します。このモードは、本体を中心とした一辺1.5mの正方形のエリア内を掃除します。スポットクリーニングの完了後、開始時の位置に戻ります。

掃除機本体の再起動

掃除機本体が反応しない場合や電源を切れない場合、⏻ ボタンを10秒長押しして強制終了してから、⏻ ボタンを3秒長押しして本体の電源をオンにします。

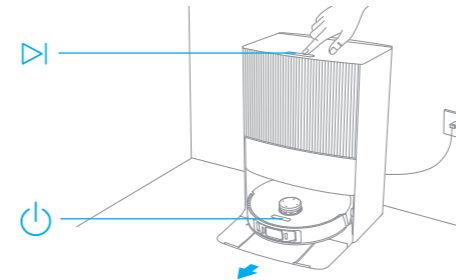
使い方

掃除と床拭き

注：モップを初めて使用する際は、初期設定に基づき「掃除と床拭き」が実行されます。

1. 掃除の開始

ベースステーションの▶ ボタン、または掃除機本体の⏻ ボタンを押すか、アプリを使用して本体をベースステーションからリリースします。本体がマップに基づき最適な清掃ルートを計画して、掃除を実行します。

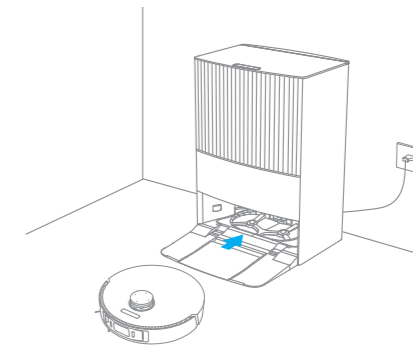


注：

- ・掃除完了後に掃除機本体がベースステーションに戻りやすいよう、本体をベースステーションに置いた状態から開始するようにします。
- ・床拭きを開始する前に、モップパッドの洗浄が行われます。終わるまでお待ちください。
- ・作動中に、ベースステーション、浄水タンク、汚水タンク、ウォッシュボードを動かさないでください。

2. モップの自動洗浄

掃除の途中で掃除機本体が自動的にベースステーションに戻り、アプリで設定したモップ洗浄頻度に従ってモップパッドを洗浄します。本体のウォータータンクに自動的に水が補充され、掃除が再開されます。



使い方

3. 「掃除と床拭き」が完了すると、自動でダストボックスのゴミを捨て、モップの洗浄と乾燥を行います

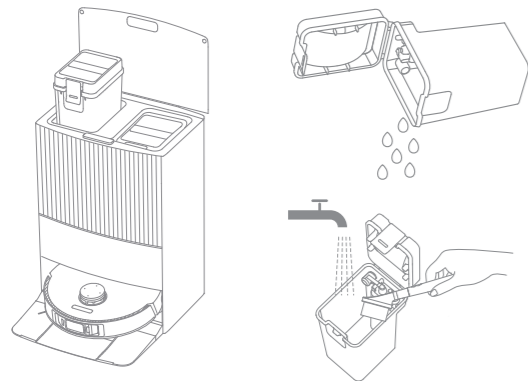
掃除を完了して充電のためベースステーションに戻ると、自動的にダストボックスのゴミを捨てます。続いて、モップパッドの洗浄と乾燥を行います。

注：

- ・自動ゴミ捨て機能をアプリでオフにしている場合、自動的なゴミ収集は行いません。
- ・アプリで設定した頻度で、ゴミを捨てます。

4. 汚水タンクを洗浄します

掃除完了後、汚水タンクを洗浄して臭いの発生を防ぎます。



掃除後に床拭き

アプリで「掃除後に床拭き」を選択すると、ベースステーションで自動的にモップを取り外してから床の掃除を行います。掃除完了後にベースステーションに戻ってモップを取り付け、自動的にゴミ捨てを開始します。ゴミ捨て後、メインブラシを持ち上げて床拭きを始めます。

掃除のみ

アプリで「掃除のみ」を選択すると、ベースステーションで自動的にモップを取り外してから掃除を始めます。

床拭きのみ

アプリで「床拭きのみ」を選択すると、モップが取り付けられているかベースステーションで自動的に確認します。必要に応じてモップを取り付け、メインブラシを持ち上げてから床拭きを始めます。

日常のお手入れ

部品

ロボット掃除機本体を良好な状態に保つため、アプリでアクセサリーの使い方を読むか、次の「日常のお手入れ」を参考にしてください。

部品	お手入れの頻度	交換時期
汚水タンク	使用後毎回	/
浄水タンク	2 週間毎	
メインブラシ		6 ~ 12 カ月毎
サイドブラシ		3 ~ 6 カ月毎
モップパッドホルダー		/
ダストボックスフィルター		3 ~ 6 カ月毎
ウォッシュボード	月 1 回	/
ベースステーション発信部		
ベースステーション充電端子		
ベースステーションゴミ収集口		
LDS センサー		
掃除機本体の充電端子		
掃除機本体のゴミ収集口		
掃除機本体の自動給水口		

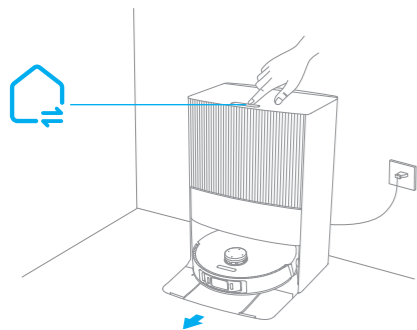
部品	お手入れの頻度	交換時期
レーザーセンサー	月 1 回	/
AI ビジュアルセンサー		
LED フィルライト		
衝突防止センサー		
バンパー		
補助輪		
超音波センサー		
転落防止センサー	洗剤のボトルを取り外してから、お手入れすることを推奨します	
掃除機本体の底面		
専用床洗剤注入口	必要に応じて	
ダストボックス		
ダストパック	/	6 ~ 8 週間
モップパッド		1 ~ 3 カ月毎
銀イオン除菌モジュール		12 カ月

注：交換頻度は本体の使用状況によります。状況が通常と異なる場合、目安に関わらず部品を交換してください。

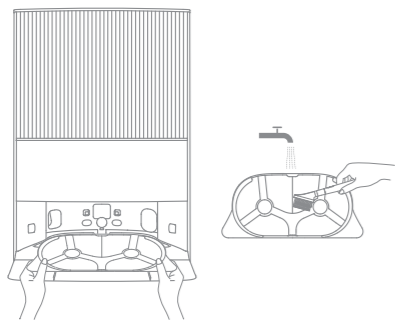
日常のお手入れ

ウォッシュボード

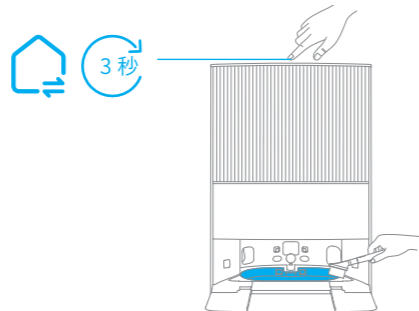
1. 電源ボタンを押して本体をベースステーションから出します。



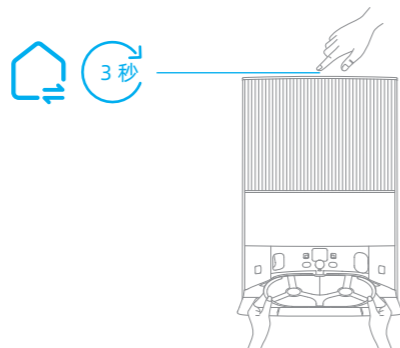
2. ウォッシュボードを外し、浄水で洗い流します。



3. 電源ボタンを3秒長押しして、ベースステーション底面に水を加えます。付属のクリーニングツールでウォッシュボードを掃除します。



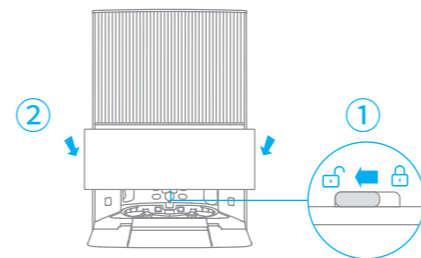
4. 電源ボタンを3秒長押しして、ベースステーション底面の汚水を排出します。柔らかい乾いた布巾でウォッシュボードを拭いてから、元の位置に取り付けます。



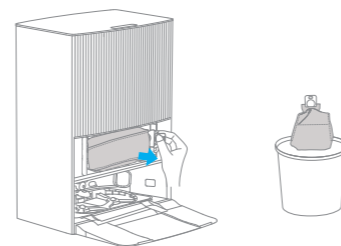
日常のお手入れ

ダストパック

1. ダストタンクカバーのロックを解除し、タンクを取り出します。

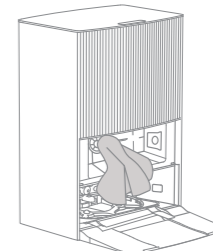


2. ダストパックを捨てます。

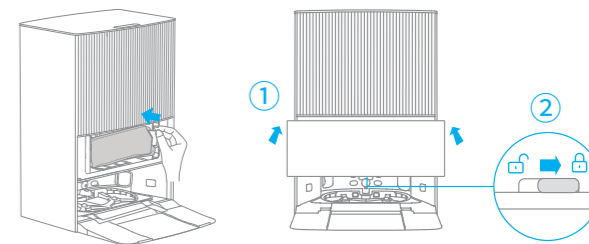


注：ダストパックを取り出すとき、ほこれがかぶれないようにダストパックの取手を閉めてください。

3. 乾いた布巾でフィルターをきれいに拭きます。



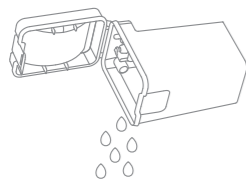
4. 新しいダストパックを取り付け、ダストタンクを元に戻してロックします。



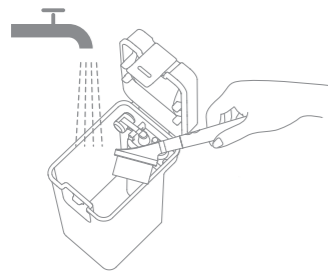
日常のお手入れ

汚水タンク

1. 汚水タンクを取り外し、カバーを開けて汚水を捨てます。



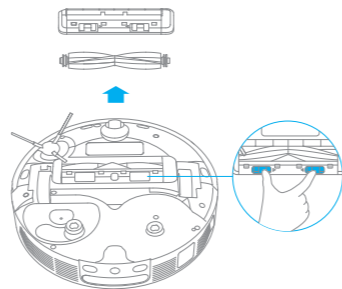
2. 浄水でタンクを洗い、付属のクリーニングツールでタンクの内側を掃除します。



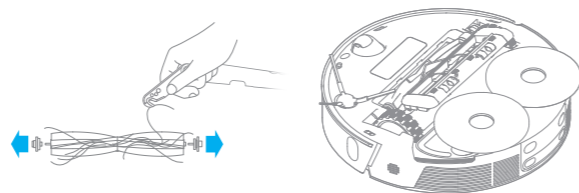
注：汚水タンク内のフロートボールは、動かさず。壊れないよう、掃除する際に強い力を加えないようにしてください。

メインブラシ

1. ブラシガードロックを押し込んでブラシガードを外し、掃除機本体からブラシを取り出します。



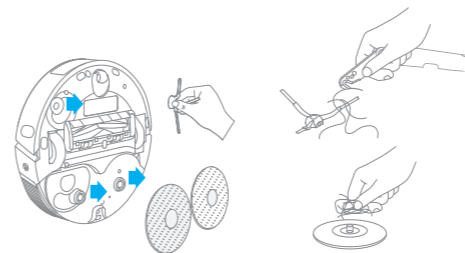
2. 図のようにメインブラシの両側のキャップを取り外し、付属のクリーニングツールでブラシに絡まった毛髪を取り除きます。ブラシ両端のキャップをもとに戻し、ブラシを取りつけます。ブラシガードをかぶせてロックします。



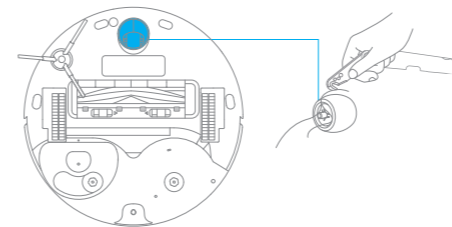
日常のお手入れ

サイドブラシとモップパッドホルダー

- サイドブラシとモップパッドホルダーを取り外し、掃除します。



補助輪

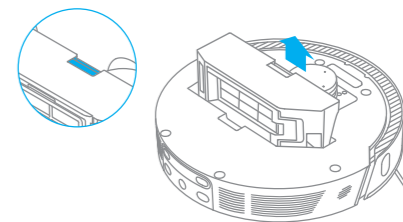


注：

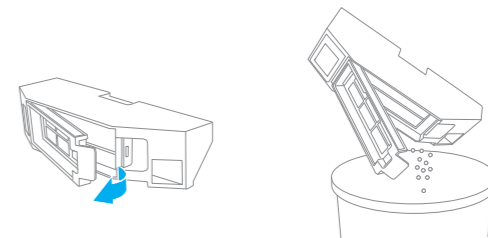
- ・小型ドライバーなどの工具を使ってタイヤと軸に分解します。あまり強い力を加えないでください。
- ・補助輪を流水ですすぎ、完全に乾燥させてから元通り取り付けます。

ダストボックス

1. 本体のカバーを開け、クリップを押しながらダストタンクを取り外します。



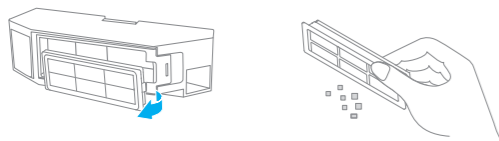
2. 図のように、ダストボックスカバーを開けてゴミを捨てます。



日常のお手入れ

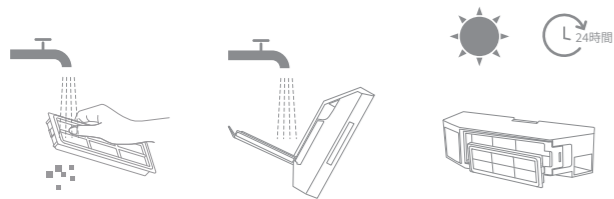
フィルター

1. フィルターを取り外し、フィルターフレームを軽くたたきます。



注：フィルターが破れないよう、ブラシや指、先の尖った道具などで掃除しないで下さい。

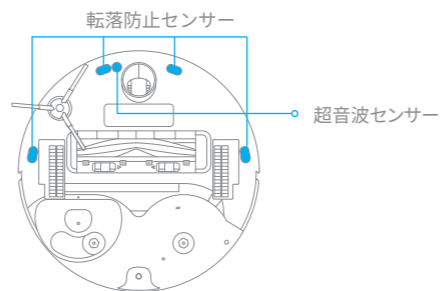
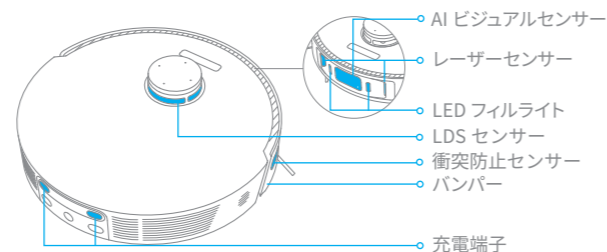
2. ダストボックスとフィルターを水で洗い流し、完全に乾燥させてから取りつけます。



注：
・浄水で洗い流し、洗剤は使用しないでください。
・完全に乾燥させてから使用してください。

ロボット掃除機本体のセンサーと充電端子

図のように、柔らかい乾いた布巾でセンサーと充電端子を拭きます。

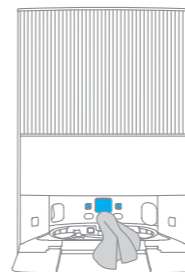


注：掃除機本体とベースステーション内部に精密電子部品があるため、濡れた布巾を使うと故障するおそれがあります。乾いた布巾を使用してください。

日常のお手入れ

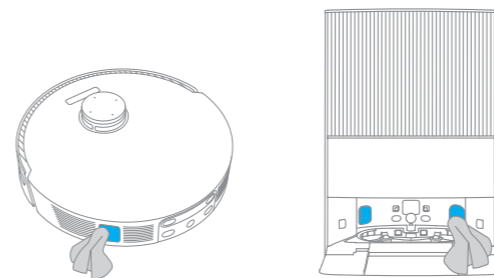
充電端子

ベースステーションの充電端子と発信部を、柔らかい乾いた布巾で拭いてください。



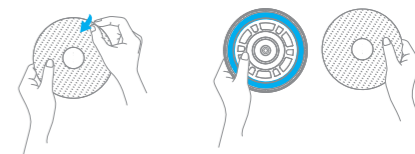
ゴミ収集口

掃除機本体とベースステーションのゴミ収集口を、柔らかい乾いた布巾で拭いてください。



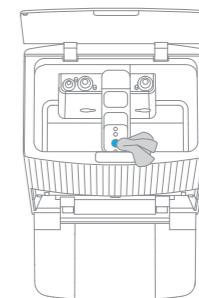
モップパッド

モップパッドをモップパッドホルダーから外して、交換してください。



専用床洗剤注入口

洗剤注入口が汚れている場合、柔らかい乾いた布巾で拭いてください。





バッテリー

ロボット掃除機本体に高性能のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリー性能を維持するために、通常の充電時はフル充電した状態にしてください。

よくあるご質問

問題	解決法
掃除機本体の電源が入りません	バッテリー残量が不足しています。掃除機本体をベースステーションで充電してから使用してください。周囲の温度が低すぎるか、高すぎます。掃除機本体の動作温度は、0°C～40°Cです。
掃除機本体が充電されません	ベースステーションに電力が供給されていません。ベースステーションの電源コードがしっかり差し込まれているかを確認してください。 接触不良の場合、ベースステーションと掃除機本体の充電端子を掃除してください。 掃除機本体のコネクタに異物が挟まっていないか確認し、あれば取り除いてください。
掃除機本体を Wi-Fi に接続できません	Wi-Fi のパスワードが間違っているかもしれません。正しいパスワードを入力しているか確認してください。 5 GHz Wi-Fi 接続には対応していません。2.4GHz Wi-Fi に接続しているか、確認してください。 Wi-Fi の電波が弱い可能性があります。掃除機本体が電波のよく届く場所にあるか、確認してください。 掃除機本体の設定準備が終わっていない可能性があります。アプリを終了して再起動し、指示通りにやり直してください。
掃除機本体がベースステーションに戻れません	ベースステーションの電源が入っていないか、掃除機本体が作動している間にステーションの位置が動いてしまった可能性があります。ベースステーションを電源に接続するか、掃除機本体をベースステーションに戻して充電してください。 ベースステーションの周辺に障害物があります。ベースステーションを障害物のない開けた場所に置いてください。 掃除機本体を動かすと、自分の位置を再確認し、確認できない場合は周囲のマップを作り直します。掃除機本体がベースステーションから離れすぎている場合、自動的に戻れないことがあり、その場合は手動で戻ってください。 ベースステーション発信部のゴミを拭きとってください。
ベースステーションの手前で掃除機本体が立ち往生し、戻れません	掃除機本体の進路を妨げないよう、ベースステーションの左右 5cm、前方 1.5m の範囲内にものを置かないでください。 ドアが閉まっているなど、戻るためのルートが遮られているかもしれません。 ベースステーション前方の床が濡れていると、掃除機本体が滑ることがあります。床を拭いてから、もう一度試してください。 ベースステーションを別の場所に移してから、もう一度試してみることをお勧めします。

よくあるご質問

問題	解決法
掃除機本体の電源を切れません	充電中は電源を切れません。掃除機本体をベースステーションから出し、  ボタンを 3 秒長押しして電源を切ってください。 上記の手順で電源を切れない場合、  ボタンを 10 秒長押しして掃除機本体を強制終了します。それでも解決しない場合、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
充電に時間がかかります	バッテリー残量が少なくなった場合、フル充電に約 4.5 時間かかります。 周囲の温度が指定の範囲外である場合、バッテリー寿命を延ばすため自動的に充電時間が長くなります。 掃除機本体とベースステーションの充電端子が汚れているのかもしれないかもしれません。乾いた布巾で拭いてください。
掃除機本体から異音が出ます	ダストボックスフィルターにつまりがないか確認し、フィルターを掃除するか交換してください。 メインブラシやダストボックスに異物が詰まっている可能性があります。確認して取り除いてください。 メインブラシやサイドブラシに、ゴミが絡まっている可能性があります。確認して取り除いてください。 吸引モードを、標準または静音に切り替えてください。
掃除機本体が、ルート通りに動きません	掃除機本体を使用する前に、電源コードやスリッパなど室内のものを片付けてください。 床が濡れていると、メインホイールが滑る場合があります。掃除機本体を使用する前に、床に濡れている場所があれば拭いてください。 掃除機本体のレーザーセンサーと AI ビジュアルセンサーを、柔らかい乾いた清潔な布巾で拭いてください。
掃除機本体が、指定した部屋を掃除しません	掃除したい部屋のドアが開いているか、確認してください。 ドアの敷居が 2cm 以上ないか確認してください。掃除機本体は、高い敷居や段差を乗り越えられません。 掃除したい部屋の手前の床が濡れていると、掃除機本体が滑って誤作動することがあります。濡れた床を拭いてから、使用してみてください。

よくあるご質問

問題	解決法
掃除機本体が、充電後に掃除を再開しません	おやすみモードに設定されていないか、確認してください。このモードでは、掃除は再開されません。 掃除機本体を手動で充電した場合、掃除は再開されません。これには、本体を手動でベースステーションに戻した場合だけでなく、アプリ、ベースステーションまたは本体の操作により充電を指示した場合を含みます。
自動的にゴミ捨てを行います	ダストパックが一杯ではないか、確認してください。 ダストパックが一杯でない場合、掃除機本体とベースステーションのゴミ収集口やダストボックスが詰まってないか、確認してください。詰まっていれば掃除してください。
ウォッシュボードの水位が異常です	ウォッシュボードを取り外し、ダクトに詰まりがないか確認し掃除してください。 汚水タンクをそっと押し下げ、正しく設置されているか確認してください。 汚水タンクのシールが緩んでいないか、正しく装着されているか確認し、問題があれば直してください。それでも解決しない場合、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。 専用床洗剤を使用しているか、確認してください。正規の専用床洗剤以外の液体を入れないでください。
モップパッドホルダーが、不自然に盛り上がっています	モップパッドホルダーを取り外して、異物が挟まっていないか確認し、掃除機本体を再起動してください。それでも解決しない場合、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
浄水タンクの下やシール周辺に、水がたまっています	浄水タンクを取り出す際、パイプ内の水がタンクの下やシール周辺に残ることがありますが、異常ではありません。乾いた布巾で拭きとってください。

その他の詳しいサービスについては、support.jp@dreame.tech にご連絡ください。

公式サイト：https://www.dreametech.jp/

基本仕様

ロボット掃除機本体

型式	RLX41CE
充電時間	約 4.5 時間
定格電圧	14.4 V===
定格電力	75 W
動作周波数	2400-2483.5 MHz
最大出力	<20 dBm

ベースステーション

型式	RCXE2
定格入力	100V~50-60Hz
定格出力	20 V=== 2 A
定格電力（ゴミ収集中）	1000 W
定格電力（掃除中）	55 W
定格電力（乾燥中および充電中）	79 W
動作周波数	2400-2483.5 MHz
最大出力	<20 dBm

通常の使用環境では、アンテナと人体との距離を 20cm 以上離すようにしてください。

注：定格電力（乾燥中および充電中）は、全負荷時の出力値に基づきます。

バッテリーの廃棄と取り出し

内蔵のリチウムイオンバッテリーには、環境に有害な物質が含まれています。廃棄する場合は、必ず有資格者がバッテリーを取り出し、適切なリサイクル施設に廃棄してください。

- ・廃棄する前に必ずバッテリーを機器から取り出してください。
- ・必ず本製品を電源から切り離してからバッテリーを取り出してください。
- ・バッテリーは安全に廃棄してください。

ご注意：

- ・バッテリーを取り出す前には、電源を切り、できる限りバッテリーを消耗させてください。
- ・不要になったバッテリーは、適切なリサイクル施設で廃棄されるようにしてください。
- ・爆発の恐れがあるため、高温の環境に置かないでください。
- ・不適切な使用状況下では、バッテリーから液体が漏れることがあります。触れてしまった場合は、水で洗い流し、医師に相談してください。

取り出し方法

1. ロボット掃除機を裏返し、背面のネジを適切な工具で外し、カバーを取り外します。
2. バッテリーと PCB ボードの間の端子を抜き、バッテリーを取り出します。